滋賀医科大学
産婦人科専門研修プログラム概要
2018

プログラム統括責任者
産科学婦人科学講座
教授　村上　節

国立大学法人
滋賀医科大学
SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE

施設群と指導医数

- 基幹施設：滋賀医科大学医学部附属病院
- 連携施設：計１４施設
  - 髙島市民病院、大津赤十字病院、大津市民病院、草津総合病院、済生会滋賀県病院、成人病センター、公立甲賀病院、東近江総合医療センター、近江八幡総合医療センター、彦根市立病院、市立長浜病院、長浜赤十字病院、尼崎総合医療センター、済生会富田林病院
- 指導医数：計３２名

基幹施設・滋賀医科大学医学部附属病院の特徴

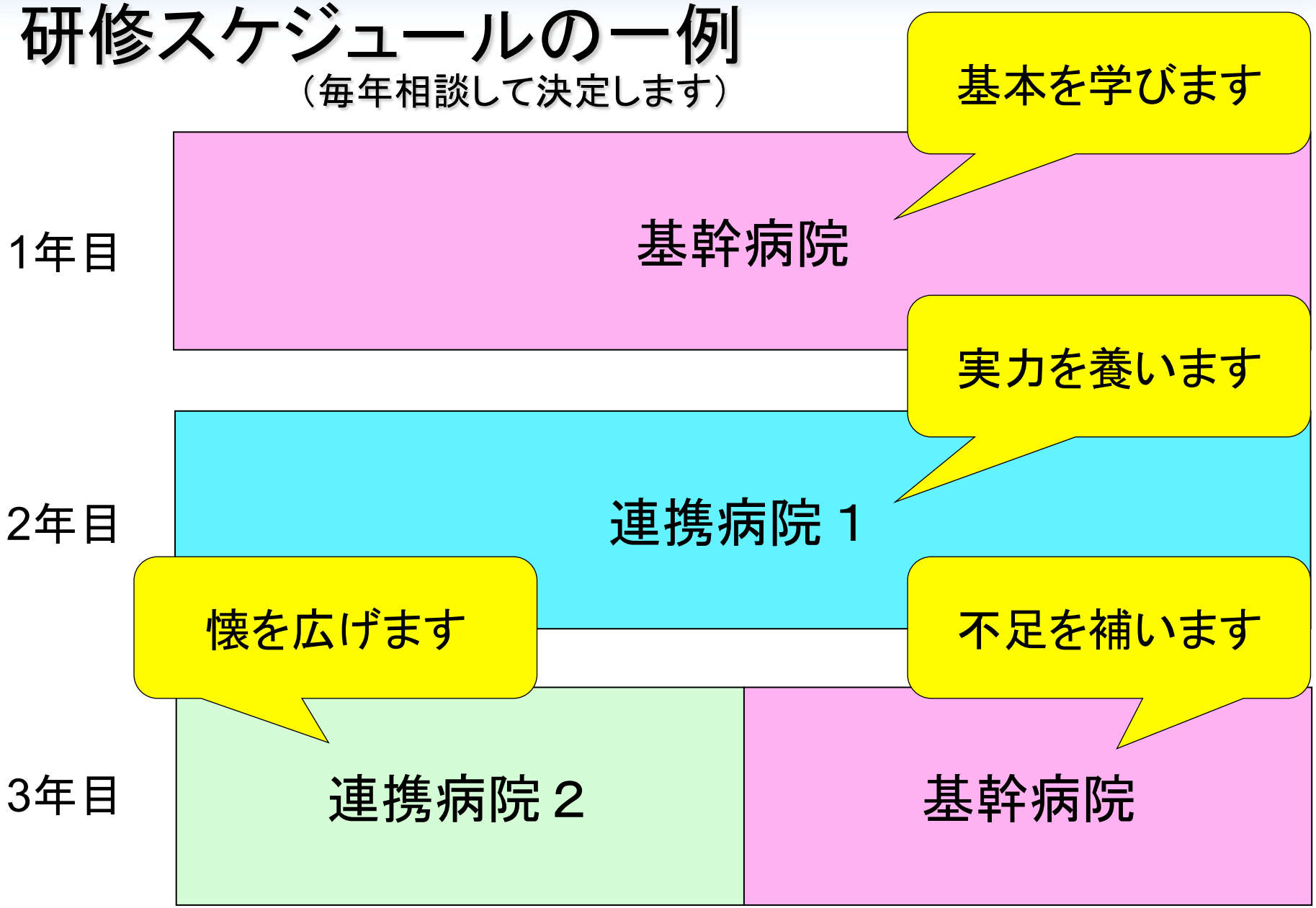
- 周産期医学・婦人科腫瘍学・生殖内分泌学・女性医学の4分野すべての研修が可能です。
- 独自の教育プログラムで、実臨床での説明と同意の取り方から腹腔鏡トレーニングまで、学術面では学会発表の方法から論文の書き方まで、指導しています。
- 充実したオン、オフを目指して勤務環境の整備に取り組んでいます。

連携施設群の特徴

- 大津赤十字病院をはじめ、滋賀県全域の病院を網羅しています。
- 滋賀県のみならず、大阪府や兵庫県にも連携施設があります。
- 本専門医制度で必須の地域医療研修に対応しています。

研修スケジュールの一例

（毎年相談して決定します）



今後の募集（平成29年10月10日現在）

- 定員：10名（＋αの余裕があります）
- 第一次募集：10月10日～11月15日（厳守）
  - 日本産科婦人科学会ホームページ（http://www.jsog.or.jp）から登録を！

「百聞は一見にしかず」
基幹施設の見学は随時受け付けています！
プログラムへの質問もどうぞこちらへ

お問い合わせ先
https://www.shiga-med.ac.jp/~kensyu/formmail/senmoni_index.php
あるいは
hqgyne@belle.shiga-med.ac.jp